

東日本地域別スカラシップ選抜

■スカラシップ(給付型奨学金)選抜制度について

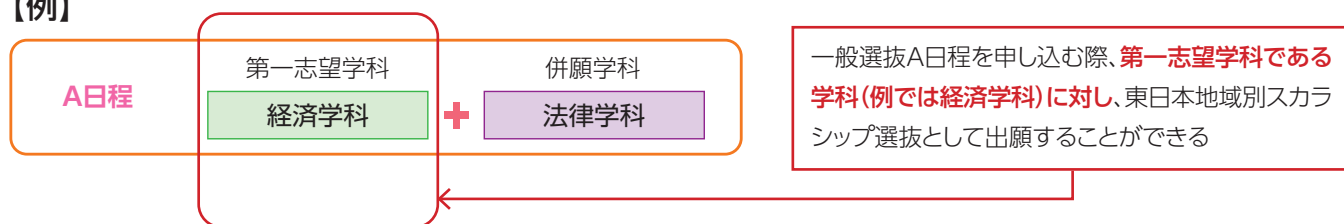
返還不要の給付型奨学金(年間50万円)を最大4年間受給することができます。
ただし、進級後(2年目以降)も受給するためには、継続条件を満たしている必要があります。

■試験概要

一般選抜前期A日程へエントリーする際に、選択することができる選抜制度です。一般選抜前期A日程の第一志望の学科に対して、併せて出願できる仕組みとなっています。

ただし、合格した場合には入学を確約できる必要があります。

【例】



■募集定員

東日本地域別スカラシップ選抜は下表の学科定員、地区定員の合わせて最大36名で、「一般選抜前期A日程」の募集定員に含まれます。

①学科定員枠：15名

学部	学科	定員
文学部	英文学科	1
	総合人文学科	1
	歴史学科	1
	教育学科	1
経済学部	経済学科	1
経営学部	経営学科	1
法学部	法律学科	1

②地区定員枠：21名

地区	定員
青森地区	3
岩手地区	3
秋田地区	3
宮城地区	3
山形地区	3
福島地区	3
北海道・新潟・北関東地区	3

栃木、茨城、群馬出身の出願者は北海道・新潟・北関東地区に区分されます。

■出願資格

一般前期A日程の出願条件および下記条件の①に加え、②～④の条件いずれかを満たす方です。

- ① 出願する本学の学部学科への入学を強く希望し、合格した場合には入学を確約できる方
- ② 2025年3月卒業見込みの方で、在籍している高等学校もしくは中等教育学校の所在地が対象となる11道県(北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、新潟、栃木、茨城、群馬)にあること。
- ③ 2025年3月卒業見込みの方で、在籍している高等学校もしくは中等教育学校の所在地が対象の11道県に該当しないときは、出願者本人の住民票の住所が対象11道県にあること。
- ④ 2024年度3月以前に高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方(2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方も含む)は、出願者本人の住民票の住所が対象11道県にあること。

なお上記②の場合、出願書類調査書に記載されている高等学校もしくは中等教育学校の所在地で、上記③④の場合、出願時に出願書類に加えて住民票の写しを提出することで、確認します。

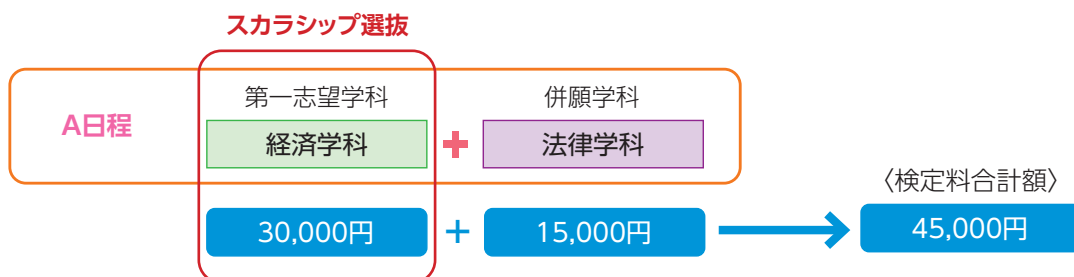
東日本地域別スカラシップ選抜

■入学検定料

30,000円

スカラシップ選抜は、一般選抜前期A日程への出願する際にエントリーする選抜制度で、一般選抜前期A日程同様に他学科を併願することもできます。また併願した場合の2学科目以降の出願は割引となります。詳細は9ページを参照してください。なお、併願する学科については、合格した場合の入学確約条件は適用されません。

【例】スカラシップ選抜に加え、一般選抜前期A日程の他学科を併願した場合



■出願期間・試験日・試験場・試験時間・合格発表

すべて「一般選抜前期A日程」に準じます。
詳細は8ページを参照してください。

■選抜方法

一般選抜前期A日程を利用し、3科目の合計点と出願書類により、総合的に評価し選抜します。
ただし、試験の成績が一般選抜前期A日程全受験者の中で上位25%以内に位置していることがスカラシップ選抜の合格条件となります。

■試験科目・配点

すべて「一般選抜前期A日程」に準じます。
詳細は12ページを参照してください。

■入学手続

入学手続は、納付金の納入と指定書類の提出によって完了します。
なお、期日までに手続きが完了しなかった場合、本スカラシップの受給資格を失います。

手続方法	日	時
全納	2月20日(木)	15時必着